



5月24日号（313号）

編集／販売総本部ブランドプロモーショングループ

## 旧日本軍拠点を探り起こす 韓国記者の覚悟

24日(日) = 1、3面

韓国には、日本が植民地時代に残した軍用壕などの「戦争遺跡」が各地に残っています。調査が不十分な戦跡を追い続ける韓国公共放送KBSの池鐘益記者の挑戦を追いました。現場は、韓国南西部・全羅南道の沖合にある離島「龍出島」。住民が一人だけの無人島のようなこの島にも戦前、日本兵が潜んでいた可能性が高い。池記者は旧日本軍が作成した龍出島の「陣地配置図」を手がかりに、森の中で軍用壕を発見しました。

戦争を直接体験した人が減る中で、どうすれば戦争の惨禍を後世に伝えられるのか。池記者の挑戦から考えます。



軍用壕の内部を調査する池鐘益記者



## 死亡リスクが7割も増大 肥満になると危険な時期は？

27日(水) = 暮らしナビ面



もし今、体重が少しずつ増え始めているとしたら。それは、気づかないうちに進んでいる重要なサインかもしれません。肥満は、世界中で多くの人が直面する深刻な健康課題であり、早期死亡のリスク要因の一つとして知られています。

実は、「いつ太り始めたか」が、将来の健康に大きく関係する可能性があることをご存じでしょうか。スウェーデン・ルンド大学などの研究チームによる最新の研究では、ある時期に肥満になることで、死亡リスクが大きく上昇する可能性が示されました。では、その「見逃してはいけないタイミング」とはいつなのでしょう？

## 論点

## ヘイトスピーチ 解消法施行10年

29日(金) = オピニオン面



ヘイトスピーチ解消法が施行され、6月3日で10年を迎えます。国外出身者とその子孫への不当な差別的言動について、日本で初めて「許されない」と宣言し、国や自治体に相談体制の整備や教育啓発活動の実施を求める法律ですが、拡大するヘイトスピーチに対応できているのでしょうか。大阪公立大大学院准教授の明戸隆浩さんⅡ写真Ⅱとジャーナリストの安田菜津紀さんに聞きました